

本からがま 海劇 days

えんげきの深みに はまる? はまらない? ナビゲーター:泊篤志氏

舞台は**非日常**。日常をふみだせば、もう怖いものはない。その深みにはまって、日常の世界に戻る戻らないはあなたの自由。(みなさん、おおかたは戻ってこられますが…)そんな要注意の世界を案内するのはこのひと、九州演劇界、気鋭の劇作家であり演出家の泊篤志氏。



泊 篤志 とまりあつし

「飛ぶ劇場」代表。劇作家、演出家。北九州市出身。1998年『生態系カズクン』で第3回劇作家協会新人戯曲賞を受賞。1999年『IRON』が第44回岸田國士戯曲賞最終選考にノミネートされる。

現在、北九州芸術劇場のローカルディレクターとして 九州演劇界の底上げに努めているほか、美術館とコラ ボレーションしての作品創作、オペラの構成・演出、書 道パフォーマンスの演出、「東アジア文化都市 北九州」 の閉幕式典の演出を手掛けるなど、活動の幅を広げて いる。

参加申し込み

事前に電話・FAX・メールなどで

①氏名②連絡先電話番号をお知らせください。

常からふみだす

日常からふみだす… 赤れんが演劇days)について

コロナ禍の中、当初不要不急と言われていた文化や芸術でしたが、その機会がなくなってみるとそれは 人の心にどれだけ必要なものであったか、だれもが感じたはずです。

学生演劇、社会人演劇はアマチュアとして創作活動を続け、公演という形で舞台芸術を発信しています。 山口ではその活動が活発なわりに、市民が観客として接することの少ない現状があります。しかし彼らの 文化芸術に向けた情熱と活動が、見えないところでじんわりと山口のまちの文化の土壌をたがやしてく れているとはいえないでしょうか。

そんな「市民の演劇」を応援しつつ、市民のみなさんに広く演劇を楽しんでもらいたいとこの演劇祭を開催することにしました。

この機会に山口のまちの演劇人と舞台を通してコミュニケーションし、ともに山口のまちの文化芸術を 醸造していければと思います。

総合芸術と言われる演劇は様々な芸術の要素が協調、調和してなりたちます。関わる人も役者をはじめおおぜいのスタッフがいて、その持ち場もまた多岐にわたります。そのようなことを念頭に置いて観劇すると演劇の魅力はいちだんと深さを増します。

文化芸術の小さな発信拠点、赤れんがは30年にわたって山口市民に愛されてきました。このたび開館30周年記念として市民の演劇にスポットを当て、「赤れんが演劇days」として、舞台公演ほか演劇への興味と理解を深める魅力的なイベントを開催しています。

ワークショップ



8/5 ● 音響WS ココロの動きを音で表してみよう

9/10 照明WS 役者をステキに照らしてみよう

演劇daysで公演をもりあげるのは日ごろから赤れんがを会場に活発に公演をしているユニット・ピコと劇団シバイヌのみなさん。

連絡先)クリエイティブ・スペース赤れんが

開館:9:00~17:00、休館日:月曜日・祝日の翌日 ★ 2/24(金) 休館。

TEL 083-928-6666 FAX 083-928-6611 e-mail renga-ya@c-able.ne.jp

[赤れんがへの交通案内]

- 山口宇部空港から・・・ 高速連絡バスで J R 新山口 駅まで30分
- JR新山口駅から・・・山口線にて山口駅まで24分、同駅より徒歩15分
- お車の場合・・・ 山陽自動車道(防府東IC下車、または九州・中国自動車道 (小郡IC下車)より、共に30分





演劇公演

ユニット・ピコ「演劇に関する演劇 上・下」ホール I 劇団シバイヌ「鳴り渡る空は何色」ホール II

2/25 🖨	2/26	•	
13:30 ピコ (上)	12:30	ピコ (下)	
15:00 シバイヌ(A)	14:00	シバイヌ(E	3)
17:30 ピコ (下)	16:30	ピコ (上)	
19:00 シバイヌ(B)	18:00	シバイヌ(A	4)
チケット 1公演	2公演	4公演	当日
一般 1500円	2500円	4000円	1500円
高校生以下 1000円	1500円	2500円	1000円
※回数券は、お1人様での使用をお願いいたします。			

●同時開催 山口市内でこれまで行われてきた地域の劇団の チラシ・ポスター展 ホール I・ロビー

※詳しくは演劇公演のチラシをご覧ください。 すべてのお問合せは赤れんがまで。

当日は1公演券のみの販売となります。